

～下記の研究を行います～

## 『緩和薬物療法認定薬剤師の介入の医療経済効果に関する多施設共同後方的観察研究』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】緩和薬物療法認定薬剤師の介入の医療経済効果に関する多施設共同後方的観察研究

【研究の主宰機関】日本緩和医療薬学会

【研究代表者】川尻 雄大

【研究の目的】緩和薬物療法認定薬剤師の薬学的介入による医療経済的効果を明らかにするため

【研究の期間】研究許可日～2022年4月30日

【研究の方法】多施設共同後方的観察研究

### ●対象となる患者さん

2021年9月1日～2021年9月30日までに当センターでがん性疼痛治療として医療用麻薬を使用した患者さんのうち、薬剤師の提案により、薬剤の中止・削減を実施した方、薬剤の変更を実施した方、薬剤の追加を実施し副作用が軽減・回避・増悪した方

### ●利用する試料・情報の種類

#### ①患者基本情報：

年齢、性別等

#### ②疾患情報：

薬剤情報（製剤名、規格、用法用量等）、副作用の種類と経過等

### ●外部への試料・情報の提供

個人が特定されない形で研究対象者と研究用の番号を結びつける対応表のファイルにパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。その上で、九州大学へ送付いたします。

### ●研究組織

#### ①研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者

国立病院機構 姫路医療センター 仲野 宏紀 ほか

緩和医療薬学会公式ホームページ [jpps.umin.jp](http://jpps.umin.jp)

#### ②既存試料・情報の提供のみを行う機関

国立病院機構 姫路医療センター 仲野 宏紀 ほか

【研究の資金源】

なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI (シーオーアイ) : Conflict of Interest) とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反はありません。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者

国立病院機構 姫路医療センター 薬剤部  
〒670-8520 姫路市本町 68

TEL (079) 225-3211 (代)

研究責任者 薬剤部 病棟業務管理主任 仲野 宏紀

研究代表者

九州大学大学院 薬学研究院 川尻 雄大